契約変更理由書

神戸市

工　事　名	有野六甲線道路防災対策工事（９・１０工区）

設計変更後の工事概要

９工区　　土工　１式

ポケット式落石防護網工(従来型)Ａ＝７１０㎡

１０工区　土工　１式

法枠工(200×200)　Ａ＝１３０㎡

法枠工(300×300)　Ａ＝　９０㎡

ポケット式落石防護網工(従来型)　６５０㎡

(高ｴﾈﾙｷﾞｰ吸収型)　１式

〈設計変更の理由〉

・法枠工(200×200)において、既設ブロック積を試掘調査した結果、ブロック積の撤去を行うと背面土砂の崩壊の恐れがあるため、既設ブロック積の取壊し工を廃工、取壊し処分が減額となる。

・法枠工(300×300)において、鉄筋挿入工の割付を行った結果、法枠工の施工面積・鉄筋挿入工の本数が増工となる。また、鉄筋挿入工の増工により、足場工の面積が増工となる。

・ポケット式落石防護網工(高エネルギー吸収型)において、現地踏査した結果、数量等が増工となる。

・伐採工ならびに運搬処分費が増額となる。

・その他、工種の変更ならびに数量の増減については、現地精査による。